

## 情報コンセント教室紹介：六甲台編

経営学部助教授：後藤雅敏

### 紹介文

六甲台で利用可能な情報コンセント教室には、現在のところ次の三つがあります。他にも空間だけが確保され機器が整備されていない部屋がいくつかあります。

情報処理教室 (PC-9801FS7:40 台)

情報処理演習室 (PC-9821AS2:12 台、IBM PS/V:5 台)

電算機室 (PC-9801FS7: 8 台)

電算機室の利用は現在のところ、高速ラインプリンターやオープンリールの入出力装置が併設されていますので、主としてACOSの端末としての利用を優先していますが、他の部屋がゼミナールや授業で利用されるときには、ワープロや表計算ソフトでの利用も認められています。したがって、授業での共同利用や自習の際の個人利用は、情報処理教室と情報処理演習室ということになります。

平成7年度の授業での利用実績は、次のように多彩です。これらの講義科目は学生に人気があり、ほとんどの科目は40台という制限から受講者を抽選で決定せざるを得ない状況にあります。

政治データ分析 (法学部)

法学データ分析・社会科学データ分析 (法学部)

情報処理 (経済学部)

応用計量経済学 (経済学部)

経営情報Ⅰ (経営学部)

経営情報Ⅱ (経営学部)

### 太字注

#### 整備されていない部屋：

予算がないから機器を導入することができないんだ、きっと。文部省や会計検査院の検査のとき、こんな空き部屋の存在をどうやって説明するんだろう。

#### 情報処理演習室：

「唯一、Windowsの環境で利用できます。」3年前だったらこれでもいいけど、今じゃちょっとね。

#### 電算機室：

六甲台の情報処理はここから始まりました。カード穿孔機のうるさい音がなつかしいなあ。

#### オープンリールの入出力装置：

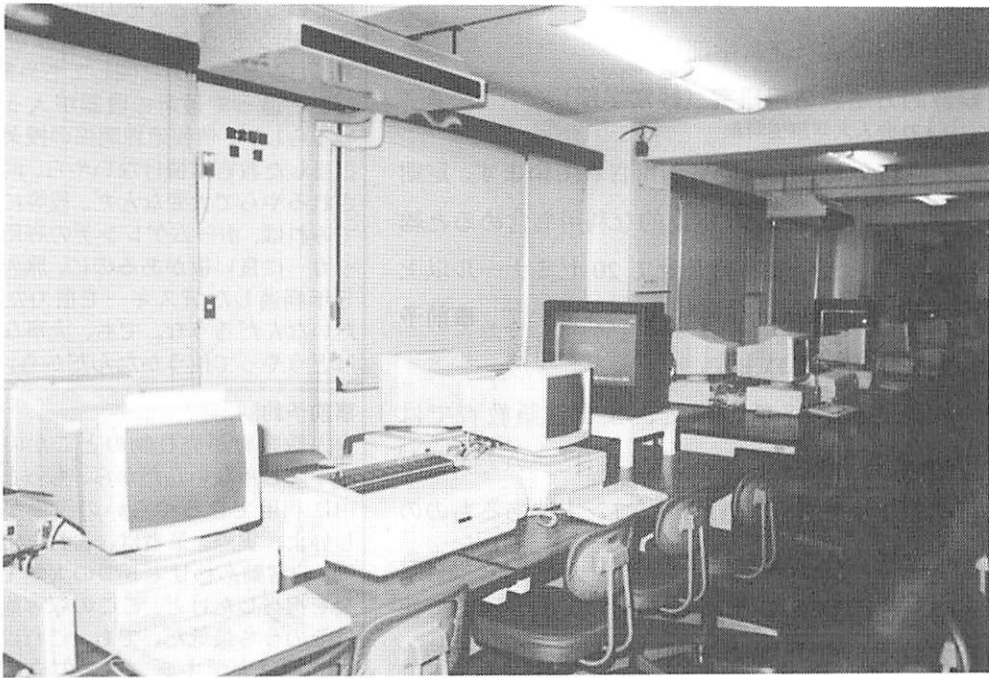
日経 NEEDS のデータを整理するときにはお世話になったな。ありがとう。でも今は、日経の人にメディアを「2,400feetのテープで」ってお願いするのが、少しはずかしいのは僕だけかなあ。

#### 情報処理教室：

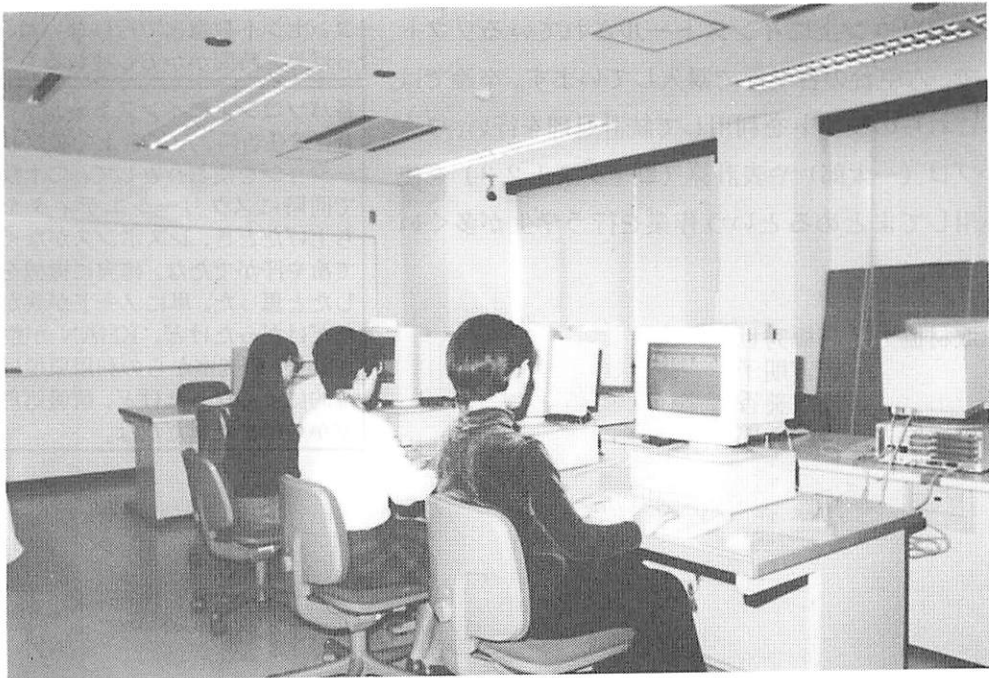
六甲台の学生数は3,4年だけで2,000名以上いるのにこれで足りるのかなあ。

#### 受講者を抽選で決定：

単位取得が易しい第二外国語のクラスや人気のある文化教室じゃないんだ。つらいなあ。



情報処理教室



情報処理演習室

計量経済分析（国際協力研究科）

総合情報システム特殊研究（経営学部）

経営情報論 A（経営学部）

統計的方法論応用研究（経営学部）

\* 社会人大学院生対象

これら以外に、演習でも利用されています。定期的利用だけでなく、非定期的な利用も含めると総数は学部・大学院を合わせて 20 ゼミナール以上に及び、同時利用が可能な場合を除いて、事前予約制を採用しています。

利用形態は多種多様で、まず言語教育では Fortran や Basic、C といった言語について実習が行われています。言語はパソコン上にあるもののみでなく、ACOS や mars、comet 上にあるものも KTSS や ETOS52G、telnet を介して教育目的で使用されています。統計処理ソフトを使用した教育では、SPSS や SAS、TSP を用いて社会科学データの分析方法が講義されます。これらはすべて、各パソコン上にインストールされているソフトで、六甲台の各学部で購入しています。卒論では、これらのソフトを利用して統計処理を行い、ワープロ（一太郎）や表計算（ロータス 1 2 3）を使用してまとめるという作業を行う学生が多くいます。

取材協力：高橋秀世  
皆吉朋子  
楠 美香  
撮影協力：得津一郎

**社会人大学院生対象：**

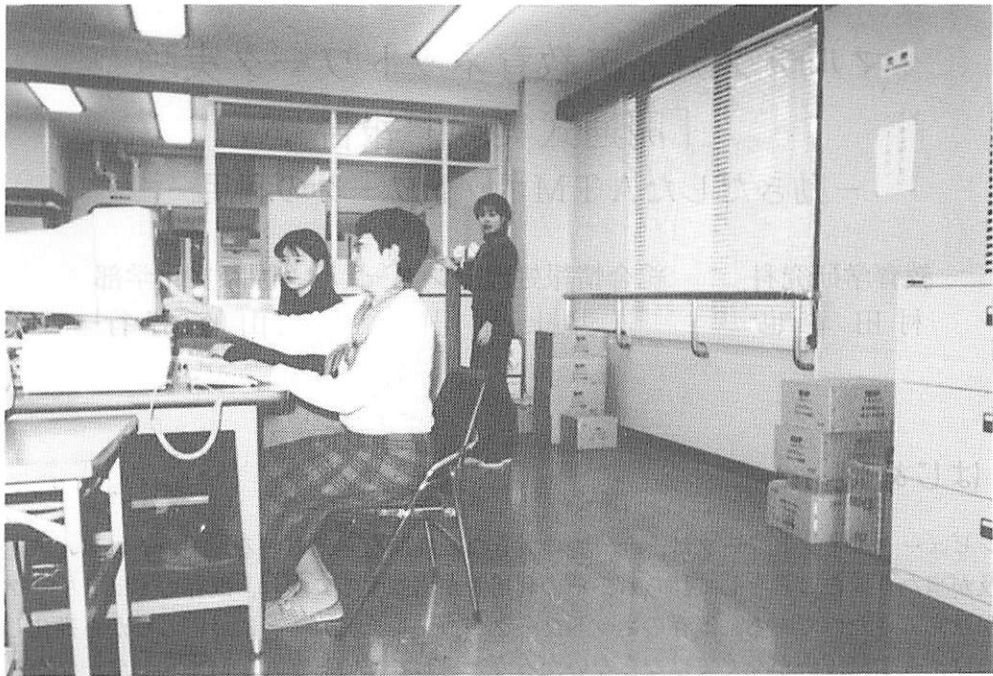
経営学部では社会人大学院を開講しているんだけど、その出身企業たるやそうそうたるところばかりで、コンピュータに関しても当然、ここと違って最新の機器が入っているらしい。情報処理関係の授業を担当した教官は情けないやら、同情されるやらで大変なんだ。彼等にしてみれば、ホームゲレンデの専用ロッカーに良い板があるのに、旅先で 5 年経過した貸スキーを借りたみたいなんだろうな。でも、大事なのはどうやって使うかなんだから。

**事前予約制：**

少人数教育が売り物のどこかの外語学院じゃないんだから、もっと自由に利用できるくらいの設備が欲しいよ、実際。筆者は、これまで常勤・非常勤あわせて 5 つの大学で授業を担当したけど、ここの収容能力はそのうち最低だ。でも、これはすべて神戸大学キャンパスの立地条件のせいなんだ。全体のキャパシティは絶対に低くない。ただ、六甲台の学生相手の講義で他学部の情報コンセント教室まで行けないわ、やっぱり。時間かかるし疲れるもん。

**各パソコン上にインストール：**

昔、着任当時、ACOS 上のアプリケーションを使おうとして、二十数人で同時にスクリーンエディタを立ち上げたとき、レスポンスがなくなっって冷や汗がでたな。確実に機械を壊したと思った。単にノードが狭かっただけだったけど。KHAN が整備されて、研究室からの利用環境は飛躍的によくなったけど、情報処理教室からはまだまだだな。



電算機室



助手室